



職 名 准 教 授

所 属 物 質 工 学 科

氏 名 秦 隆 志

thata@ms.kochi-ct.ac.jp

学 位 博 士 (工 学) (徳 島 大 学 2000)

1. 履 歴

学 歴

2000.3 徳島大学大学院 工学研究科 博士後期課程修了

職 歴

2000.4 徳島大学 サテライト・ベンチャー・ビジネス・ラボラトリー (中核的研究機関研究員)
2001.4 高知高専物質工学科 (助手)
2007.4 高知高専物質工学科 (准教授)

2. 講義・委員会等

講 義 科 目

本科：生化学 I, 生化学 他 実験
専攻科：生化学特論

学内委員会等

2010.4 - 2012.3 寮務主事補佐
2012.4 - 2014.3 教務主事補佐
2014.3 - 物質工学科教務委員
2004.4 - サッカー部顧問
2010.4 - バトミントン部顧問 (近年のみ記載)

3. 社会的貢献

役 員 等

1) 第 56 回 コロイドおよび界面化学討論会 実行委員 (2003.9)
2) 日本水処理生物学会 第 46 回大会 (高知大会) 実行委員 (2009.11)
3) 日本高専学会 編集委員 (2013.4 -)
4) 日本混相流学会 評議員 (2014 年度 -)

公開講座等

1) 2003, 2004, 2005, 2008 年度 サンエンス・パートナーシップ・プログラム (SPP) 実施
2) 2014 年度の出前授業多数 (スライムを作ろう! など)
3) 「21 世紀を支えるバイオテクノロジー：深海における生物の適応」高知高専公開講座 (2001)
4) 2009 年- 2011 年度 乙種第四類危険物取扱者試験対策講座

4. 研究活動

専 門 分 野

生物物理化学, 分析化学, 環境科学

所 属 学 会

日本化学会, 日本生物物理学会, 化学工学会, 日本分析化学会, 日本水処理生物学会,
日本水環境学会, 日本高専学会

研 究 テ ー マ

1) 膜作用性物質の作用機構に関する研究
2) 高感度微小電極 (センサー) の開発
3) 高圧力下での生体現象に関する研究・圧力の食品加工技術に関する研究
4) マイクロ・ナノバブル (ファインバブル) に関する研究
5) 乳化分散に関する研究

主要論文・著書等 <http://read.jst.go.jp>

1) ESR Measurement of Hydroxyl Radicals in Micro-nanobubble Water, Chemistry Letters, Vol.43, No.12, p.1907-1908, 2014 年
2) 超音波によるマイクロ・ナノバブル圧壊現象を用いたフリージカル生成, 微細気泡の最新技術 Vol.2~進展するマイクロ・ナノバブルの基礎研究と広がる産業利用~ (NTS), 第 1 章 4 節, 2014 年
(最新 (2015 年 3 月現在) 2 報のみ記載, 学術論文総数は約 60 報)

研究プロジェクト・外部資金等

1) 平成 24 年度 財団法人山陽放送学術文化財団研究助成 (2012)
2) 平成 24 年度 高専一長岡技科大連携教育研究の推進 (2012)
3) 平成 25 年度 高知県産学官連携産業創出研究推進事業 (継続, 2013)
4) 平成 26 年度 高知県産学官連携産業創出研究推進事業 (新規, 2014)
5) 平成 26 年度 地域研究成果事業化支援事業 (高知県産業振興センター) (2014)
(近接 5 件のみ記載)

受 賞 歴

財団法人 康楽会賞 (徳島) (1997)
平成 21 年度 科学技術分野の文部科学大臣表彰 科学技術賞 (理解増進部門) (2009)
平成 22 年度 国立高等専門学校教員顕彰 分野別優秀賞 若手部門 学生生活指導分野 (2010)
イノベーションアワード 2015 第 4 回地域産業支援プログラム表彰 文部科学大臣賞 (2014 年度)